

# 日本の潜在力 — 武器としての人口減社会 —

2019年9月5日(木) 13:30-15:00 (開場13:00)

講師：村上由美子 (OECD 東京センター所長)

会場：銀杏会館3階 阪急電鉄・三和銀行ホール  
(大阪大学吹田キャンパス)

定員  
150名

日本は、世界経済フォーラムが公表した「ジェンダー・ギャップ指数 2018」において149か国中110位となり、ジェンダー平等が進んでいない国となっています。一方、OECDの国際成人力調査(PIAAC)において、成人女性の読解力と数的思考力はOECD加盟国を含む24か国中1位であり、日本人女性の能力の高さを表しています。

本講演会では、人口減社会に直面している日本が、ポテンシャルの高い女性の活躍を推進し、人口減社会をチャンスに変える方策について幅広い観点からお話いただきます。



村上由美子  
OECD 東京センター所長

上智大学外国語学部卒、スタンフォード大学院修士課程(MA)、ハーバード大学院経営修士課程(MBA)修了。その後約20年にわたり主にニューヨークで投資銀行業務に就く。ゴールドマン・サックス及びクレディ・スイスのマネージング・ディレクターを経て、2013年にOECD東京センター所長に就任。OECDの日本およびアジア地域における活動の管理、責任者。政府、民間企業、研究機関及びメディアなどに対し、OECDの調査や研究、及び経済政策提言を行う。ビジネススクール入学前は国連開発計画や国連平和維持軍での職務経験も持つ。ハーバード・ビジネススクールの日本アドバイザーボードメンバーを務めるほか、外務省、内閣府、経済産業省はじめ、政府の委員会で委員を歴任している。著書に「武器としての人口減社会」がある。

参加申込  
(事前申込)

E-mail または FAX のいずれかで、8月26日(月)までに

①氏名(ふりがな) ②所属 ③職名(学年) ④メールアドレス をお知らせください。

※ご参加いただくにあたり、特別な配慮が必要な方は8月9日(金)までに以下問合せ先までご連絡ください。

※申込みのメールタイトルを「9月5日セミナー申込み」としてお申込みください。

お問合せ  
申込み先

大阪大学男女協働推進センター

E-mail: ki-danjyo-shien@office.osaka-u.ac.jp

TEL: 06-6105-5989 (内線 5989) FAX: 06-6879-4406

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘1-1

主催：大阪大学 共催：国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所、ダイキン工業株式会社